

より良い在宅生活継続の為に...

利用者

- ・心身機能の向上
- ・社会性の維持

家族

- ・一時的な休息
- ・自分の時間確保

利用者と家族の心身リフレッシュ

竹林や山道を歩いて
気持ち良かった

家族で
旅行に行けた

手術の為に入院をして
しっかり休めた

家のリフォームができた

親戚の結婚式に
ゆっくり出席できた

豪華な松花堂弁当が
とてもおいしかった

誕生日を沢山の人に
お祝いしてもらえた

良好な関係の維持

※利用された方々の声

在宅療養あんしん病院が隣にあり、いつでもご安心頂けます！

ご希望の方は

- ・入所前に介護やリハビリ等についての「自宅のお困り事」をご記入頂きました方は、退所時に「アドバイス」をお渡します！
- ・入所中のご様子をカメラで撮影し、お渡しします！

医療法人 回生会

介護老人保健施設 ケアセンター回生

TEL: (075) 934-6888

FAX: (075) 934-7513

介護老人保健施設

ケアセンター回生

老健だからできること
～多職種協働のリハビリ～

リハビリ合宿をおすすめします
～施設内は24時間生活リハビリ～

より良い在宅生活継続の為に
～利用者と家族のリフレッシュ～

ショートステイのご案内

ケアセンター回生のショートステイ

老健だからできることがあります！

①健康チェックと心身機能評価

- ・多職種目で課題や可能性を見極めます
→各専門職による客観的な評価が大切
→施設では24時間の様子が明確



②リハビリが充実（個別リハ・生活リハ）

- ・リハビリ専門職が多数在籍しています
→マンツーマンでより効果的なリハを毎日実施



- ・施設の職員と日々繰り返す「生活リハビリ」や
自主トレーニングを集中的に行います
→自宅では行えない事でも、プロの職員が
付き添って正しい方法で反復実践練習



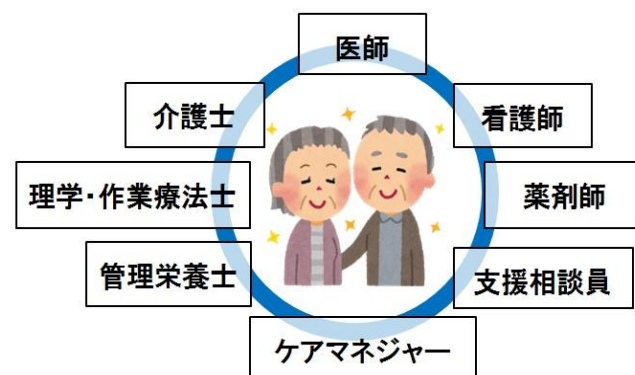
③介護アドバイスの実施

- ・今の生活がベストでしょうか？
→介護方法や他のサービス利用の助言などを実施



当施設は
26年の実績があります！

60名以上の専門職が在籍！



※平成29年4月現在



リハビリ合宿をおすすめします

～施設内は24時間生活リハビリ～



当施設の生活リハビリは

- ・できるだけ自分で行うこと
- ・できることを何度も繰り返すこと

だけではありません！



各専門職によって見極められた

「この方法であればできる」といった

その方にふさわしい、より具体的な方法を、

多職種で実施していくことが、とても重要です



多職種連携と生活リハビリの例

「自宅で夜はオムツだけど、できればトイレに行きたい」

→転倒の危険性がある為、トイレに行けない場合

介護士

- 介護職員付き添いで
- ・自主トレメニューをこなす
- ・トイレで苦手な部分を反復練習
- ・夜間トイレまで歩行

医師、看護師、薬剤師

- ・ふらつきや睡眠に、病気や薬の影響がないか確認し調整
- ・服薬管理の練習

管理栄養士

- ・適切な食事を提供し、健康管理

理学療法士・作業療法士

- ・転倒の要因を分析
- ・安全な環境づくり
- ・ズボンの上げ下ろしを練習
- ・屋外坂道でより高度な歩行練習

実際の様子を報告、
弱点の強化を依頼

より望ましい
方法を伝達

リハ合宿＝24時間リハ